

## 森林とともに 成長する

茨城県森林組合連合会

菊池 悠太

私は、大子清流高等学校の森林科  
学科を卒業し、茨城県森林組合連合  
会に就職して3年目になりました。

高校で林業の基本的スキルを多少  
は身に着けたつもりでしたが、  
実際に林業の現場で働くようになってからは、「わからない」、「できない」  
ことだらけで、とても苦労しました。

職場で「緑の雇用」という林業未  
経験者でも技術が学べる制度を紹介  
され、受講させてもらうことになり  
ました。作業の安全対策をはじめ、  
刈払機・チェーンソーを使用するの  
造林や伐採作業、クレーン・グラッ  
プル等の重機操作及びメンテナンス  
等の技術講習を受け、林業の現場に  
従事する上で必要な資格を取得す  
ることが出来ました。

ただ、集合研修は講義を聞くこと  
が中心で、実技・演習の時間が短く、  
これだけでは、技術が身に着きませ  
ん。そのため、職場内育成研修では、

作業班長さん等と一緒に仕事をさせ  
てもらう中で、技術の向上を図ると  
ともに、現場でしか身に着かない感  
覚や安全作業に対する意識等を徹底  
的に教えていただきました。

現在は、現場の作業にかなり慣れ  
てきましたが、まだまだ未熟な面が  
あります。これから先輩方からの  
指導・指摘を素直に受け入れて精進  
し、早く一人前の技術者になり、仕  
事をまかせてもらえるよう頑張りま  
す。

「緑の雇用」も残すところ半年を  
切っているので、一日一日の研修を  
大切にしていきたいと思っています。そ  
して、林業に関する様々な技能や技  
術、知識を身につけ、林業のプロ  
フェッショナルとなって地域林業の  
発展に貢献したいと考えています。

